

今後も晴れの日が少ない！ 苗の徒長に注意！ 健苗育成で初期生育量を確保！

やまがた温暖化対応米づくり日本一運動本部

◎今後の気象

5月1日発表の東北地方の1か月予報（5月3日～6月2日）では、気温は平年並か高く、平年に比べて晴れの日が少ない見込みです。

◎当面の技術対策

- 4月は曇りや雨の日が多く、月間日照時間は平成23年以降、最も少なくなりました（アメダス山形）。今後も日照時間は平年並か少ない見込みであるため、苗の徒長や、病害の発生が懸念されます。
- 徒長苗は、移植後の植え傷みが大きくなり、活着が遅れ、初期生育量不足となって最終的には収量や品質の低下につながります。
- ハウスはなるべく開放して温度を下げ、徒長苗にならないように管理しましょう。
- 灌水は床土の乾き具合や苗の状況をよく観察して行いましょう。

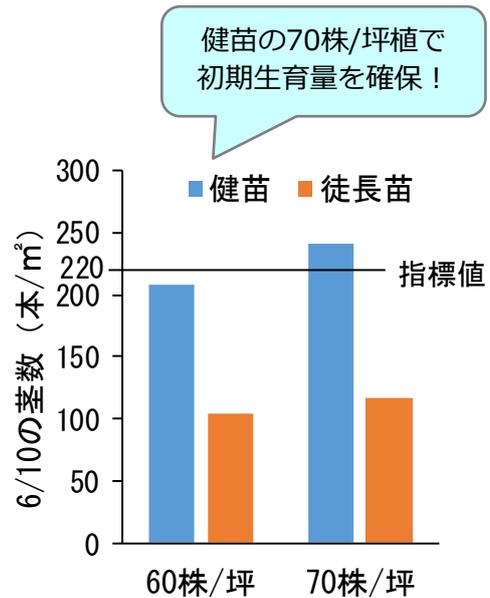


図 苗質の違いが6/10の茎数に及ぼす影響（「つや姫」）

◎AgriLook[®]「適期作業カレンダー」について

入力・実行 **毎日更新!**

品種: つや姫 ▼

移植日: 2024/05/10 📅 発育予測実行

苗の葉齢: 2.2 枚

6月10日現在の生育ステージ	6.3葉期頃 出穂前60日頃
管理・生育ステージ	作業適期の予測結果
移植日	5/10
茎数を確認し、 中干し開始を判断 (8葉期頃)	6/19頃
穂肥適期	7/11～7/16頃
灌水(花水)に切り替え(出穂期3日前頃)	8/7頃
出穂期	8/10頃
斑点米カメムシ類防除(穂揃期)	8/13頃
斑点米カメムシ類防除(穂揃期後7～10日)	8/20～8/23頃
落水(出穂後30日以降)	9/9頃
刈取適期	-
※高温登熟年のため刈取適期の前倒し	
刈取開始(出穂後積算気温1000℃)	9/23頃
刈取晩限(出穂後積算気温1200℃)	10/4頃

山形県では現在、衛星画像やメッシュ気象データを活用した水稻の生産管理システムを実証中です。機能の一つである「適期作業カレンダー」では圃場を選択して移植日等を入力することで、中干しの開始時期や出穂期等を予測できます。約4週間後までの予想も含む気温がこの予測に反映されるので、最新の情報をもとに、作業計画を立てることができます。詳細は最寄りの農業技術普及課にお問い合わせください。

STOP! 農作業事故

春季農作業事故防止運動強化期間(4/1～6/10)